

1. 【開催案内】日本学術会議主催学術フォーラム

「地球規模のリスクに立ち向かう地域研究ウクライナ危機に多角的に迫る」

2. 【開催案内】公開シンポジウム

「あらためて高大接続を考える—有識者との議論を通じて—」

■-----
【開催案内】日本学術会議主催学術フォーラム

「地球規模のリスクに立ち向かう地域研究ウクライナ危機に多角的に迫る」

-----■
【日時】2022年12月10日（土）14：00～17：00

【場所】日本学術会議講堂（オンライン配信）

【主催】日本学術会議

【開催趣旨】

令和4（2022）年2月24日のロシアによるウクライナ侵攻は、現地の人びとの暮らしを破壊するだけでなく、地球規模での混乱をもたらしました。8ヶ月が過ぎようとする現時点でも解決の見通しはまだありません。混迷する世界をどのように理解したら良いのでしょうか。本フォーラムでは、コンパクトな解説をいくつも積み上げていきます。日頃、解説されている事象の背後にあることを前景化し、画面を入れ替えるように、総合的に現代世界に接近してみましよう。

【プログラム】

<https://www.scj.go.jp/ja/event/2022/327-s-1210.html>

【参加費】無料

【申込み】要・事前申込み。

参加をご希望の方は、以下より事前参加申込みをお願いします。

<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0110.html>

【問い合わせ先】

日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当 電話：03-3403-6295

■-----
【開催案内】公開シンポジウム

「あらためて高大接続を考える—有識者との議論を通じて—」

-----■
【日時】2022年12月12日（月）18：00～20：00

【場所】オンライン開催

【主催】日本学術会議心理学・教育学委員会高大接続を考える分科会

【開催趣旨】

日本学術会議「高大接続を考える分科会」では、2020年10月より、日本における高大接続の現状を、入学者選抜に限定せず、教科とディシプリンの関係

や学習者の移行といった視点を入れて多面的に把握する作業を続けてきました。その中で「セグメント化」というキーワードが浮かび上がっています。本シンポジウムでは、分科会におけるこれまでの議論をご紹介しますとともに、各方面からのご意見をいただきたいと考えています。

【プログラム】

<https://www.scj.go.jp/ja/event/2022/332-s-1212.html>

【参加費】 無料

【申込み】 要・事前申込み。

参加をご希望の方は、以下より事前参加申込みをお願いします。

<https://forms.gle/4oxWybyiYcP7fEuJA>

【問い合わせ先】

メールアドレス : [ayayoshida\(a\)waseda.jp](mailto:ayayoshida(a)waseda.jp)

※(a)を@にしてお送りください。

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnhfNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式 Twitter

https://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行 : 日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34